

計算書類に対する注記(1/2頁)

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券・・・購入時の取得価格によっている。(償却原価法については、購入価格と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)

その他の有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・事務局職員の退職給付に備えるため内規により定めた当期末要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

公益法人会計基準に則り、

貸借対照表を公益目的財産と法人会計財産に区分した。

正味財産増減計算の経常費用の事業費と管理費の区分けを訂正した。

管理費で集計していた職員人件費、通信運搬費等を実態に即して、公益事業にかかわる部分を事業費に仕訳した。

有価証券である株式の価格を時価価格とし、差額を当期増加額に計上した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及び残高は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	円	円	円	円
定期預金	3,230,396			3,230,396
株式	200,229,453	539,309,960		739,539,413
仕組債	100,000,000			100,000,000
国債	194,541,860			194,541,860
小計	498,001,709	539,309,960	0	1,037,311,669
特定資産	16,000,000	0	2,000,000	14,000,000
奨学資金積立金				
合計	514,001,709	539,309,960	2,000,000	1,051,311,669

注-1保有株式の時価評価額と取得価格との差額 (時価 = 平成23年3月31日の市場価格)

銘柄	保有株式数	時価単価	時価評価金額	取得価格	取得価格との差額
四国電力	234,952	2,263	531,696,376	134,961,407	396,734,969
関西電力	114,767	1,811	207,843,037	65,268,046	142,574,991
合計			739,539,413	200,229,453	539,309,960

注-2特定資産(奨学資金積立金)を奨学金支給のため2,000,000円取り崩して給与した。

4. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	円	円	円	円
定期預金	3,230,396	3,230,396		
株式	739,539,413	739,539,413		
仕組債	100,000,000	100,000,000		
国債	194,541,860	194,541,860		
合計	1,037,311,669	1,037,311,669	0	0

5. 担保に供している資産

(該当は無し)

6. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

(該当は無し)

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

(該当は無し)

8. 保証債務等の偶発債務に対する保証債務

(該当は無し)

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科目	帳簿価格	時価	評価損益	備	考
(満期保有目的債券)	円	円	円	数量	時価単価(H23年3月31日)
大和証券仕組債	100,000,000	100,000,000	0		
国債(第61回5年もの)	44,986,500	45,342,945	356,445	450,000	¥100.7621
国債(第268回10年もの)	49,555,360	51,745,001	2,189,641	496,000	¥104.3246
国債(第312回10年もの)	100,000,000	99,870,000	-130,000	1,000,000	¥99.8700
合計	294,541,860	296,957,946	2,416,086		

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(該当は無し)

11. 指定正味財産から一般正味財産への振り替え額の内訳

(該当は無し)

12. 関連当事者との取引の内容

(該当は無し)